

## 第11回 魚と遊ぼう！ 農業用水の生き物調べ

今年も魚、獲っちゃいました。

平成25年9月21日(土) 群馬県藤岡市篠塚地内の中村堰分水工と幹線導水路で、「第11回 魚と遊ぼう！ 農業用水の生き物調べ」が開催されました。

真夏のような好天に恵まれ、藤岡市や近隣市町村から約150名の親子連れが普段は入れない農業用水路に入って魚とりを楽しみました。

魚とりのあとは、開催協力団体の「ヤリタナゴ調査会」の講師による魚の解説があり、子供たちが熱心に聞いていました。コイ、ギンブナ、オイカワ、ナマズ、ドジョウ等たくさんの魚たちに出会えましたが、年々、外来種のコクチバス等の捕獲数が増えており、生態系への影響が心配されます。

閉会式では、捕まえた魚の長さや珍しさで優勝者を決め、表彰状を贈呈したところ、たいへん盛り上がり、盛会のうちに閉会となりました。

国営造成施設管理体制整備促進事業の推進活動の一環として開催していますが、「農業用水の大切さがわかった。」「土地改良区のことを知ることができた。」「楽しかったので、また開催してほしい。」等の意見が多数寄せられ、参加者も、関係者も有意義な一日となりました。

参加者はリピーターも多く、地域住民の皆様さんが毎年楽しみにしている「恒例行事」となってきたので、今後も継続していく予定です。

来年はどんな魚たちに会えるかな。

水土里ネット中村堰



魚とりの様子



魚の観察会